

平成28年度

協働のまちづくり事業 事例集



目次

事業名	団体名	頁
【公共用地保全事業】 八浜地区戦没者追悼施設地清掃美化	八浜地区戦没者遺族会	壹
【公共用地保全事業】 日の出花公園 公共用地保全事業	日の出自治会	貳
多世代の地域住民が集う場所づくり	東高崎自治会	参
親子で表現力アップ 影絵作りワークショップ	玉野・灘崎子ども劇場	四
えがおの「エコう～の」 環境にやさしい街づくり	宇野地区連合自治会	五
玉原地区生活支援事業	玉原地区たすけあい 友の会	六
瀬戸芸への参画を契機とし、多様な主 体間に協働関係を育てる事業	たまの花回廊の会	七
伝統文化の保存	波知獅子舞保存会	八

事業名：八浜地区戦没者追悼施設地清掃美化
団体名：八浜地区戦没者遺族会

《活動内容》

旧八浜町が建立した忠魂碑及び招魂神社跡地約 1,000 m²（周辺道路等を含む。）清掃作業

《事業を行ってのふりかえり》

参加者の高齢化により、永続は困難となっている。玉野市の公有地であるので、早急に市の方で管理して頂きたい。



清掃活動の様子

《市民のみなさんへのメッセージ》

戦没者の慰霊と戦争のない平和を願い、多くの皆様の参加をお願いいたします。

事業名：日の出花公園 公共用地保全事業
団体名：日の出自治会

《活動内容》

自治会の有志が集まり、花壇の手入れや植替え作業を行っています。
市内外の多くの方の目に触れる機会が多いため、少しでも目を楽しませることができたらと思い、地道な活動を続けています。

《事業を行ってのふりかえり》

日の出花公園は日の出ふれあい会館に隣接しており、競輪場や日赤病院の近くに位置しています。今年度は球根をイノシシに掘り返されるといふ被害があり、残念な思いをしましたが、地区住民と協力し、きれいな花を咲かせることができました。



花いっぱいの花壇

《市民のみなさんへのメッセージ》

花を見た人の心が癒されること、地域に愛着をもってもらえることを願って、活動を続けています。作業する有志が高齢化しているため、若い世代の参加を望んでいます。

事業名：多世代の地域住民が集う場所づくり

団体名：東高崎自治会

《活動内容》

自治会所有の広場にフェンスを設置し、そこに集まる高齢者や子どもたちの安全性向上をはかった。また、広場の草むしりやごみ拾いなどの環境維持活動も随時行っている。

《事業を行ってのふりかえり》

安心・安全な子どもたちの遊び場、地域住民の交流の場とするために、地域住民が設置作業にあたることで、住民同士の繋がりが強まった。



地域住民で、安全な広場作り

《市民のみなさんへのメッセージ》

当補助金の申請は今回で最後になりますが、他の財源を検討するなど、地域連携の拠点となるような広場をつくるため、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

事業名：親子で表現力アップ 影絵作りワークショップ
団体名：玉野・灘崎子ども劇場

《活動内容》

日の出ふれあい会館で”かかし座“さんを講師にお招きし、影絵で表現を楽しみました。手で作る手影絵を教えてもらい、紙で作る影絵人形でもいおもいの形を作りました。スクリーンに映る影絵を各自発表しました。

《事業を行ってのふりかえり》

初めて逢う人とも同じテーブルで作業することで、道具の貸し借りなどで自然なコミュニケーションがとれていました。初めてカッターを使ったり、はさみで切ったりを親子で共有することで、家族のキズナやおもい出ができました。他の人の作品に拍手を送ったり送られたり、ほめたりほめられたりという経験の中で、自分を認め育っていくことの喜びを感じてくれたと思います。



教えてもらった手影絵が上手にできました。

《市民のみなさんへのメッセージ》

私たち子ども劇場の30年の歴史のなかでつながってきたネットワークをいかし、ワークショップや講演などに取り組み、子育て、親育ちを地域と共に育っていきけるようお手伝いをしていきたいと考えています。

事業名：えがおの「エコう～の」環境にやさしい街づくり

団体名：宇野地区連合自治会

《活動内容》 えひめA12を参考にエコう～の作成

微生物を活用した環境浄化液の作成とその活用を通し地域の人間関係を深める。

《事業を行ってのふりかえり》

作成スタッフに男性を参加させることに苦労している。活用する主体は女性が多く、スタッフを通して広がり期待しています。生徒に喜んでもらえることができスタッフもやりがいを感じている。一人男性の協力者ができた。来年度拠点が変わるので心配が多い。



宇野小学校でのエコう～の作成中

《市民のみなさんへのメッセージ》

におい、清掃や洗濯・排水溝の汚泥対策と言った身近なところでの利用ができ、環境にも優しい取り組みができるので持続可能で、環境対策環境教育としても意味があります。

事業名：玉原地区生活支援事業
団体名：玉原地区たすけあい友の会

《活動内容》

高齢化が進む玉原地区で生活支援を必要とする住民に対して、買い物や通院などの付添サービスや庭木の剪定など、支援活動を行った。

《事業を行ってのふりかえり》

特に高齢者世帯からの依頼が多く、車輛を使用した付添サービスは「外出の機会が増えてうれしい。」など、好評の声をいただいている。地域住民が取り組んでいることで、活動を通じて住民間の繋がりが深まってきている。



付添サービスの様子

《市民のみなさんへのメッセージ》

高齢化が進むことにより、住民同士が支え合う社会の構築が不可欠となってきました。今後も活動を継続していくため、受益者の負担を求めるとともに、他の助成金の活用も模索していきたいです。

事業名：瀬戸芸への参画を契機とし、多様な主体間に協働関係を育てる事業
団体名：たまの花回廊の会

《活動内容》

築港商店街の中心区域を花のプランターで回廊の様に飾り、来訪者に憩と感動を提供すると同時に世話をする市民の間に連帯感と情緒の向上を期待。

《事業を行ってのふりかえり》

ともすれば乗船場へ直行する来訪者を、市内の展示場や商店街へ誘導するツールの一つとして、効果はあったと総括している。

協力した市民の反応も、アンケートによれば、継続を希望しており、水やりなど大変な作業と心配したが、花の品評や肥料のやり方など詳しい方に尋ねるなど、結構楽しんでいる様子。私どもサポーターに笑顔で挨拶を頂いた時は大変うれしかった。



プランターに植えたビオラを配付する様子

《市民のみなさんへのメッセージ》

一部の参加されない市民の方に、声掛けして仲間を増やして頂けたら誠に有難い。プランターの花のみならず、公道の花園にまで活動を拡げて頂ければ願ってもない果報。パラダイスな玉野実現の嚆矢ともなるでしょう。

事業名：伝統文化の保存事業
団体名：波知獅子舞保存会

《活動内容》

1970（昭和45）年に、「波知獅子舞保存会」を結成し、1982（昭和57）年には、玉野市民族無形文化財に指定されました。現在は、地元の秋祭りでの活動を中心に、市内外のイベントへも参加しています。

《事業を行ってのふりかえり》

保存会においては、地域の伝統文化を保存、継承していくことの重要性を、改めて考えるいい機会になったと思います。また、地域住民の三世代交流の場として、この獅子舞が継続していくよう、新たな発想で新規会員の募集にも力を入れていきたいと思っています。



迫力のある獅子舞

《市民のみなさんへのメッセージ》

江戸時代中期頃から継承されている郷土芸能について興味のある方はいらっしゃいますか？ ぜひ、ふれて、見て、体験してみてください！

玉野市協働のまちづくり事業
事例集

発行年月

平成二十九年九月

編集

玉野市総務部協働推進課

玉野市宇野一―二十七―一

(〇八六三)三二―五五六七